伝統の
オメガを守る。

大正末期に造られたオメガ。熱意ある方々に支えられ、幾度もの修復を経て約１００年にわたり野尻湖に在り続けています。

東洋英和楓の会
Kaede People
英和FAMILYの活躍、ご紹介します！
野尻が生んだ船に生きる人
雨宮 伊作
ISSUE 2021 1/31 VOL.91 21

野尻が生んだ船に生きる人
雨宮伊作氏

航海訓練所教官、帆船乗船を経て海王丸の船長に就任、現在、東京湾一級水先人として活躍する雨宮伊作氏。
彼は東京YMCAの「オメガ」が野尻湖では最も高いマストを持つヨットであると知り、大きな帆船に乗りたいと夢見たという。野尻湖と共に育った雨宮氏について、水先人の非常に重要な役割と大きな責任と共に綴られている。

東洋英和女学院/東洋英和楓の会
楓園 ISSUE 91より

トピックス
日本のヨット史を彩る野尻湖の名艇
90年を経て再度よみがえる「オメガ」
百舌 文平

90年を経て再度よみがえる「オメガ」

東京湾一級水先人の雨宮伊作氏、東洋英和女学院および野尻学荘クラブ関係者の多大なるご協力を得て2014-15年に実施された、大型修繕の様子が綴られている。マストとブームのニスの塗り替え、極度の腐食と摩耗のためティラーとラダーの新調の様子、その非常に困難であった道のりが記されている。

舟艇技法（Boat Engineering）No.123より

水泡が浮かんだ船底

2023年、船底に多くの水泡があることが判明。
修繕費用は150万円を超えることとなった。

オメガ修繕募金

後世に残していくために。

募金使途：船底防水加工作業費用
目標募金額：100万円　　募金期間：2024年9月末まで
お振込先：三菱UFJ銀行　神田支店（331）（普）1202091　公益財団法人東京YMCA
※お名前の後に「オメガ」とご入力ください。
お問い合わせ：東京YMCA野外教育センター　Tel　03-3202-0323　Mail　camp@tokyoymca.org

※公益財団法人東京YMCAへの寄付金は、所得税・法人税・相続税の税制上の優遇措置が受けられます。
領収書をご希望の方は、野外教育センターまでご連絡ください。